

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び昭島市財政状況の公表に関する条例（昭和50年昭島市条例第3号）の規定に基づき、昭島市における平成24年度決算の状況及び平成25年度上半期の財政状況を公表する。

平成25年11月21日

昭島市長 北川 穰 一

まえがき

市は、財政の状況について市民の皆さんにお知らせするため、そのあらましについて毎年定期的（5月及び11月の2回）に公表しています。

今回は、平成24年度の決算状況及び平成25年度上半期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）における歳入・歳出予算の執行状況、市税負担と市民サービス支出の状況並びに市有財産、基金や市債の状況などについてお知らせします。

平成24年度決算の状況

1 一般会計決算の概要

一般会計決算の状況は、「表1」に示すとおりです。歳入総額は386億3,725万5千円で、歳出総額は379億629万2千円となりました。

決算収支は、形式収支で7億3,096万3千円の黒字となり、平成25年度に繰り越すべき財源1,364万2千円を差し引いた実質収支も7億1,732万1千円の黒字となりました。

2 一般会計決算の特徴

（1）決算は前年度と比較して歳入が0.1%増、歳出が0.7%増

歳入では、市税や国庫支出金が減少したものの、繰越金、都支出金

などが増えたことにより全体では増となりました。歳出においては、生活保護費や障害者自立支援給付費といった扶助費などが増えたことにより増となりました。

(2) 市税は前年度比2.9%減

市税収入は、年少扶養控除の廃止などにより個人市民税の増があったものの、法人市民税や固定資産税の減などにより、全体では5億5,395万5千円の減となりました。

(3) 3年連続普通交付税の交付団体に

地方交付税のうち普通交付税は、平成22年度から3年連続して交付団体となり、6億4,093万9千円の交付を受けました。また、特別交付税は1億2,281万8千円、震災復興特別交付税は8千円の交付を受け、前年度に比べ7,668万6千円の減となりました。

(4) 公債費は臨時財政対策債償還費の増などにより増加

公債費は臨時財政対策債や都市計画道路整備事業債などの元利償還金の増により、前年度に比べ7,220万2千円の増となりました。

3 平成24年度に行った主な事業

(1) 明るい地域社会の形成

○市民防災マニュアル作成・配布	517万円
○自主防災組織震災時活動マニュアル策定支援	197万4千円
○防災行政無線電話応答装置設置	341万3千円
○拝島駅南口自転車等駐車場整備事業	1億7,068万6千円

(2) 健康と福祉の充実

○がん検診事業	1億413万8千円
○私立保育園運営費	34億8,158万3千円
○昭和郷第二保育園新築工事費補助	2億6,173万円
○学童クラブ管理運営費	2億3,460万6千円
○生活保護法に基づく扶助費	40億7,387万2千円

(3) 教育・文化・スポーツの充実

○中学生海外交流事業	516万3千円
○小・中学校教育推進計画事業	2,578万6千円
○成隣小除湿温度保持機能復旧工事	1億1,270万7千円
○市民会館・公民館大規模改修工事	1億7,185万8千円
○昭島チャレンジデー2012開催	210万円

(4) 循環型社会の形成	
○崖線緑地保全事業	705万7千円
○カーボン・オフセット協定事業	5万円
○住宅用新エネルギー機器等普及促進補助	660万円
○ごみ減量化・資源化事業	7億1,381万円
(5) 快適な都市空間の整備	
○コミュニティバス購入	2,887万5千円
○コミュニティバス等運行費補助	4,608万7千円
○拝島駅南口周辺都市計画道路整備事業	1億9,012万6千円
(6) 産業の活性化	
○昭島ブランド・フードグランプリ開催	200万円
○観光まちづくり協会補助	2,146万9千円
(7) 計画実現のために	
○市長選挙	2,615万7千円
○東京都知事選挙	3,779万1千円
○衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査	2,069万5千円
○事務事業外部評価委員会開催	66万円

4 財政指標

財政状況を示す財政指標は、「表2」のとおりです。

平成24年度の経常収支比率は、都内26市の平均を4.7ポイント上回り、96.4%となりました。前年度の92.3%と比較すると4.1ポイント上回り、依然として新たな行政需要に対応しにくい状況にあります。

5 特別会計決算の状況

特別会計については、「表3・4・5・6・7」に示すとおりです。

平成25年度上半期の財政状況

1 一般会計

一般会計は、市税のほか国庫支出金、都支出金や市債などの財源により、福祉、教育、環境や道路・公園等の公共施設の整備など、特別会計や水道事業会計を除き、市政全般の事業分野を經理する会計です。

平成25年度の上半期には、2回の補正予算（補正合計額5億6,920万円

の増額)の編成を行い、前年度からの繰越額7,628万3千円を含めた予算現額は、403億48万3千円となっています。上半期の補正予算の主な内容は、「表9」のとおりです。

(1) 歳入

歳入の状況は、「表8」に示すとおりです。歳入の収入済額は185億1,562万9千円で、予算現額に対する収入率は45.9%となっています。前年同期と比較すると6億9,154万5千円(3.9%)の増となっています。

市税の収入済額は104億4,942万7千円で、収入率は57.3%となっています。この市税は、法人市民税や市たばこ税などの増により、前年同期と比較して3億5,916万6千円の増収となっています。このほか、地方消費税交付金6億9,662万2千円、国庫支出金33億6,733万8千円、都支出金16億2,568万円などが収入済となっています。また、市は、平成22年度から4年連続で国から普通交付税が交付される交付団体となりました。平成25年度においては、約8億円が交付されることとなっており、このうち5億5,299万5千円が収入済となっています。

(2) 歳出

歳出の状況は、同じく「表8」に示すとおりです。歳出の支出済額は155億502万円で、予算現額に対する執行率は38.5%となっています。これを前年同期と比較すると1億7,690万円(1.1%)の減となっています。歳出予算額の47.1%を占める民生費の支出済額は80億7,588万7千円で、執行率は42.6%となっています。このほか、総務費15億1,673万4千円、衛生費11億8,062万5千円、土木費7億9,004万7千円、教育費19億1,873万2千円などが支出済となっています。

この上半期に支出される経費は、法令の規定等により支出が義務づけられている経常経費が多く、道路整備や学校施設整備などの建設事業費の支出については、工期が長期間に及ぶものが多いため、下半期に集中します。

2 市民の市税負担と市民サービス支出の状況

この状況は、「表10」のとおりです。市税は歳入総額の4割以上を占める基幹的収入となっています。市税の収入済額は、104億4,942万7千円で、市民一人当たりの負担額に換算すると、9万2,398円になります。

一方、市民サービスの維持向上のために支出された費用は、市民一人当たり換算すると13万7,101円となっています。このうち福祉関係費は7万1,410円、教育関係費は1万6,966円などとなっています。これらの費用は、

市税のほか国庫支出金、都支出金などで賄われています。

3 市有資産の状況

市では、市庁舎、道路、公園、学校などの土地や建物を所有しています。また、昭島市土地開発公社への貸付金や昭島市育英会への出資金などがあります。その状況は、「表11」のとおりです。

4 基金の状況

市には、年度間の財源調整を図るための財政調整基金のほか、公共施設の整備や職員退職手当などの特定の目的のため積み立てている特定目的基金と特定の目的のために定額の資金を運用する定額運用基金があります。

「表12」に示すとおり、財政調整基金は26億1,340万1千円、特定目的基金は31億8,322万9千円となっており、基金総額では57億9,663万円の残高となっています。これを市民一人当たりで換算すると、5万1,256円の貯金があることとなります。

5 市債の状況

小・中学校の耐震補強工事などの施設改修や道路・公園・市立会館などの公共施設の整備には、一時的に多額の費用が必要となります。その費用の全額を単年度の市税や国庫支出金、都支出金などで賄うと、現在の市民の皆さんが多大な負担をすることとなります。これらの公共施設は、将来にわたり長期的に利用するものですから、その費用を公平に将来の市民の皆さんにも負担していただくという考えで、市債として、国、都及び金融機関などから借入れを行っています。

「表13」に示すとおり、一般会計では226億9,436万7千円、下水道事業特別会計では58億5,801万6千円の市債残高があります。市民一人当たりで換算すると、25万2,470円の借金があることとなります。

6 特別会計

市は、地方自治法第209条第2項の規定等により、特定の事業を行うため、又は特定の歳入をもって特定の歳出に充当するため、一般会計とは別に5つの特別会計を設置し、その経理を明確にしています。

平成25年9月末日現在における各特別会計の執行状況は次のとおりです。

(1) 国民健康保険特別会計

国民健康保険に加入している市民（被保険者）の保険を経理する会計

で、歳入歳出の状況は、「表14」に示すとおりです。

収入済額は58億4,065万3千円で、予算現額に対する収入率は45.0%となっています。このうち、被保険者からの保険税は9億1,442万5千円で、収入率は36.0%となっています。

一方、支出済額は52億6,793万3千円で、予算現額に対する執行率は40.6%となっています。この支出の大部分が保険給付費、共同事業拠出金及び後期高齢者支援金等で46億2,542万9千円となっており、支出済額の87.8%を占めています。

(2) 介護保険特別会計

主に高齢者の介護を必要とする市民のための介護保険を経理する会計で、歳入歳出の状況は、「表15」に示すとおりです。収入済額は28億6,342万9千円で、予算現額に対する収入率は39.7%となっています。このうち、保険料は7億7,905万4千円で、収入率は48.1%となっています。

一方、支出済額は28億4,858万円で、予算現額に対する執行率は39.5%となっています。この支出の大部分が保険給付費で27億186万8千円となっており、支出済額の94.8%を占めています。

(3) 後期高齢者医療特別会計

これまでの老人保健医療制度に代わり、高齢者世代と現役世代の負担を明確にし、公平で分かり易い独立した医療制度として平成20年度より創設された会計で、歳入歳出の状況は、「表16」に示すとおりです。収入済額は8億9,411万9千円で、予算現額に対する収入率は47.4%となっています。主な収入は、後期高齢者医療保険料と一般会計からの繰入金となっています。

一方、支出済額は6億2,869万5千円で、予算現額に対する執行率は33.3%となっています。この支出の大部分が広域連合納付金で5億9,442万2千円となっており、支出済額の94.6%を占めています。

(4) 下水道事業特別会計

公共下水道の整備と円滑な運営を図り、その経理を明確にするために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表17」に示すとおりです。収入済額は6億9,095万6千円で、予算現額に対する収入率は21.1%となっています。主な収入は使用料及び手数料で5億4,183万4千円となっており、収入済額の78.4%を占めています。

一方、支出済額は10億5,570万6千円で、予算現額に対する執行率は

32.2%となっています。この支出の大部分が下水道施設の維持管理費や管渠建設費などの事業費と市債の元利償還金である公債費で8億1,339万円となっており、支出済額の77.0%を占めています。

(5) 中神土地区画整理事業特別会計

中神駅北側区域の区画整理事業を実施するために設けられた会計で、歳入歳出の状況は、「表18」に示すとおりです。収入済額は2億1,028万3千円で、予算現額に対する収入率は37.7%となっています。主な収入は、一般会計からの繰入金及び保留地処分金となっています。

一方、支出済額は1億2,924万2千円で、予算現額に対する執行率は23.1%となっています。このうち、建物移転補償や道路築造工事を行う事業費が7,968万5千円で、支出済額の61.7%を占めています。

むすび

以上が、平成24年度決算及び平成25年度上半期の財政状況のあらましです。

市の財政は、長引く景気低迷の影響により、歳入では、主要な財源である市税収入の大幅な増加が見込めない状況が続いており、一方、歳出では、生活保護費、保育所運営費などの扶助費が大幅に増加しており、財源不足の補填のために臨時財政対策債の借入れや財政調整基金の取崩しなどを行うことを余儀なくされています。また、平成23年度からの10年間を計画期間とする「第五次昭島市総合基本計画」に基づく大規模建設事業の実施、少子高齢社会への対応、教育と文化・スポーツの振興や環境との共生など、引き続き大きな財政需要を抱えています。

また、東日本大震災を教訓として、防災、減災等のための施策に取り組むとともに、今後の災害への備えとしての防災対策や安心して暮らすことのできる安全な地域づくりを進めることも重要な課題となっています。

こうした厳しい財政状況の中で、平成24年度からの5年間を計画期間とする「第四次中期行財政運営計画」に基づき、事務事業の見直しや民間委託の推進、職員数の適正化などの取組を進め、引き続き行財政改革の推進を図ります。今後もより一層の選択と集中により効率的・効果的な予算配分・予算執行を行い、自主・自立した行財政の運営を目指すとともに、更なる市民サービスの維持・向上に努めてまいります。

平成24年度 決算状況

表1 一般会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 市 税	18,247,603	18,302,827	47.4%	100.3%	55,224
2 地方譲与税	193,001	183,237	0.5%	94.9%	△ 9,764
3 利子割交付金	95,000	95,474	0.3%	100.5%	474
4 配当割交付金	45,000	48,215	0.1%	107.1%	3,215
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	12,364	0.0%	123.6%	2,364
6 地方消費税交付金	1,250,000	1,211,486	3.1%	96.9%	△ 38,514
7 ゴルフ場利用税交付金	29,000	28,015	0.1%	96.6%	△ 985
8 自動車取得税交付金	100,001	110,691	0.3%	110.7%	10,690
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	14,662	13,198	0.0%	90.0%	△ 1,464
10 地方特例交付金	105,526	105,526	0.3%	100.0%	0
11 地方交付税	743,042	763,765	2.0%	102.8%	20,723
12 交通安全対策特別交付金	15,000	14,800	0.0%	98.7%	△ 200
13 分担金及び負担金	461,545	462,600	1.2%	100.2%	1,055
14 使用料及び手数料	920,947	875,397	2.3%	95.1%	△ 45,550
15 国庫支出金	6,952,467	6,873,208	17.8%	98.9%	△ 79,259
16 都支出金	5,540,414	5,609,777	14.5%	101.3%	69,363
17 財産収入	56,160	56,329	0.2%	100.3%	169
18 寄附金	8,661	9,220	0.0%	106.5%	559
19 繰入金	730,329	662,128	1.7%	90.7%	△ 68,201
20 繰越金	983,448	983,448	2.5%	100.0%	0
21 諸収入	686,702	742,550	1.9%	108.1%	55,848
22 市債	1,514,000	1,473,000	3.8%	97.3%	△ 41,000
歳入合計	38,702,508	38,637,255	100.0%	99.8%	(65,253)

【歳出】

(単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 議会費	373,746	369,284	1.0%	98.8%	0	4,462
2 総務費	5,042,119	4,973,670	13.1%	98.6%	0	68,449
3 民生費	18,763,036	18,512,016	48.8%	98.7%	0	251,020
4 衛生費	3,161,693	3,047,249	8.0%	96.4%	1,740	112,704
5 労働費	89,576	85,309	0.2%	95.2%	3,100	1,167
6 農林費	34,664	34,059	0.1%	98.3%	0	605
7 商工費	178,924	174,614	0.5%	97.6%	0	4,310
8 土木費	2,771,940	2,631,522	6.9%	94.9%	7,063	133,355
9 消防費	1,402,864	1,394,743	3.7%	99.4%	0	8,121
10 教育費	4,447,384	4,275,202	11.3%	96.1%	64,380	107,802
11 災害復旧費	1	0	0.0%	0.0%	0	1
12 公債費	2,410,724	2,408,435	6.4%	99.9%	0	2,289
13 諸支出金	500	189	0.0%	37.8%	0	311
14 予備費	25,337	0	0.0%	0.0%	0	25,337
歳出合計	38,702,508	37,906,292	100.0%	97.9%	76,283	719,933

市民の市税負担と市民サービス支出の状況

(一般会計 収入・支出済額より)

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市 税 負 担 額	162,069円	352,866円
市民サービス支出額	335,656円	730,808円

※平成25年3月31日現在の人口と世帯数を用いて求めています。(112,932人・51,869世帯)

(1)市民の税負担額の状況

市 税 の 科 目	収 入 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり の負担額 (円)	1世帯当たり の負担額 (円)
市 民 税	7,896,083	43.1%	69,918	152,231
固 定 資 産 税	8,099,891	44.3%	71,724	156,160
軽 自 動 車 税	86,291	0.4%	764	1,664
市 た ば こ 税	782,403	4.3%	6,928	15,084
特 別 土 地 保 有 税	0	0.0%	0	0
都 市 計 画 税	1,438,159	7.9%	12,735	27,727
入 湯 税	0	0.0%	0	0
合 計	18,302,827	100.0%	162,069	352,866

(2)市民への行政サービス支出額の状況

予 算 科 目	支 出 済 額 (千円)	構 成 比	1人当たり のサービス支出額 (円)	1世帯当たり のサービス支出額 (円)
総 務 費	4,973,670	13.1%	44,041	95,889
民 生 費	18,512,016	48.8%	163,922	356,899
衛 生 費	3,047,249	8.0%	26,983	58,749
土 木 費	2,631,522	6.9%	23,302	50,734
消 防 費	1,394,743	3.7%	12,350	26,890
教 育 費	4,275,202	11.3%	37,857	82,423
公 債 費	2,408,435	6.4%	21,326	46,433
そ の 他	663,455	1.8%	5,875	12,791
合 計	37,906,292	100.0%	335,656	730,808

表2 財政指標

財政指標	昭島市	26市平均	備 考
経常収支比率	96.4%	91.7%	経常的な一般財源を経常的経費に充てた割合。 (一般的に70%~80%が適正水準といわれています。)
公債費比率	5.9%	6.1%	標準財政規模に対する公債費(市債の返済額)の割合。
財政力指数 (単年度)	0.961 (0.958)	0.968 (0.958)	普通交付税算定上の基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合の過去3年間の平均値です。この指数が単年度で1を下回ると普通交付税が交付されます。昭島市においては、平成22年度から3年連続で交付されています。

財政力指数(過去3年間の平均値)・経常収支比率・公債費比率の過去5年間の推移

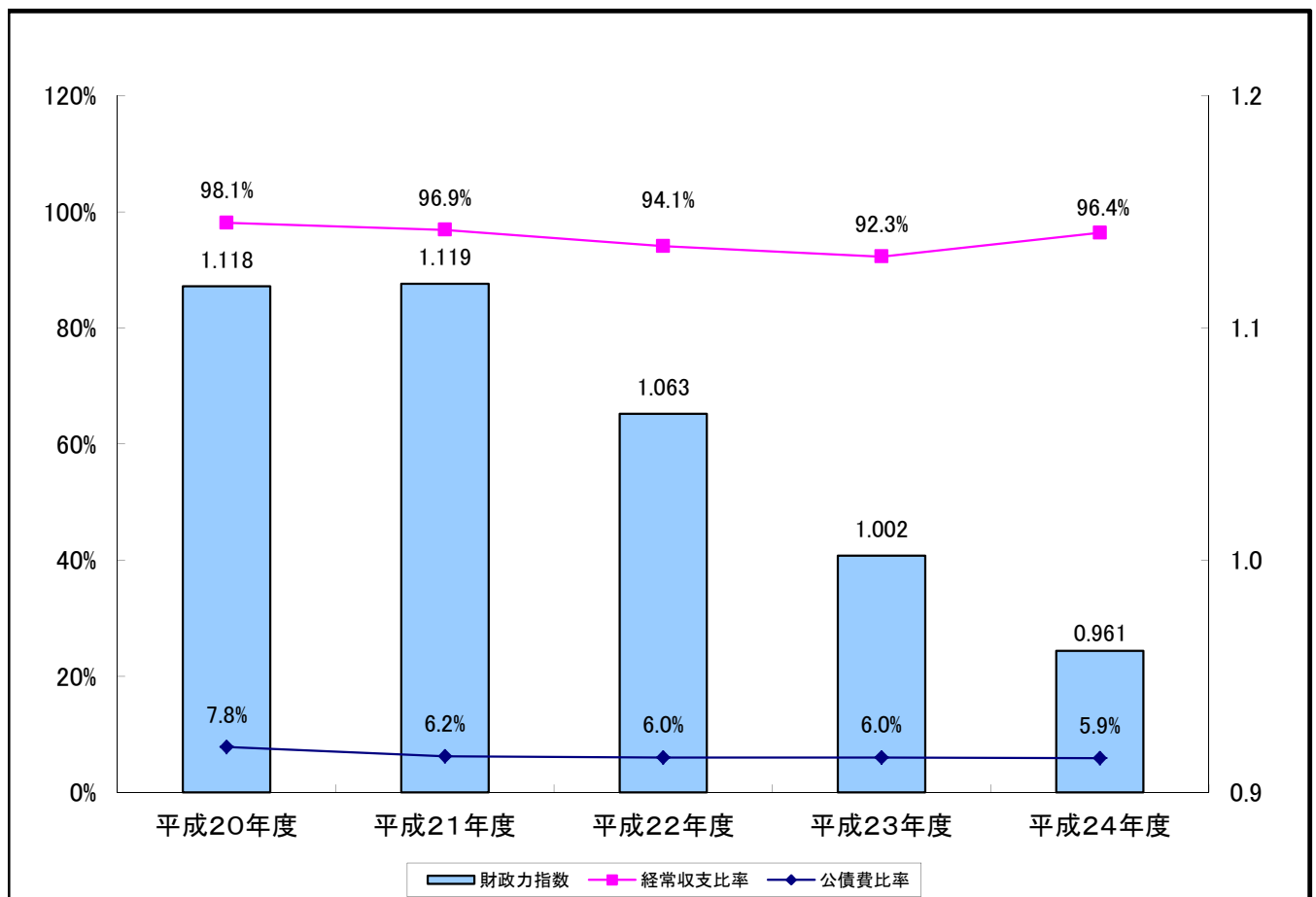


表3 国民健康保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 国民健康保険税	2,553,000	2,585,032	20.4%	101.3%	32,032
2 一部負担金	1	0	0.0%	0.0%	△ 1
3 国庫支出金	2,555,379	2,604,016	20.5%	101.9%	48,637
4 療養給付費等交付金	768,732	816,897	6.4%	106.3%	48,165
5 都支出金	801,229	808,764	6.4%	100.9%	7,535
6 前期高齢者交付金	2,680,584	2,680,585	21.1%	100.0%	1
7 共同事業交付金	1,201,595	1,209,455	9.5%	100.7%	7,860
8 財産収入	46	26	0.0%	56.5%	△ 20
9 繰入金	1,740,001	1,740,000	13.7%	99.9%	△ 1
10 繰越金	211,193	211,193	1.7%	100.0%	0
11 諸収入	21,990	33,773	0.3%	153.6%	11,783
歳入合計	12,533,750	12,689,741	100.0%	101.2%	155,991

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	175,280	161,089	1.3%	91.9%		14,191
2 保険給付費	8,283,649	8,226,892	66.4%	99.3%		56,757
3 介護保険納付金	691,753	691,753	5.6%	100.0%		0
4 老人保健拠出金	71	71	0.0%	100.0%		0
5 共同事業拠出金	1,271,932	1,220,648	9.8%	96.0%		51,284
6 後期高齢者支援金等	1,669,462	1,669,461	13.5%	99.9%		1
7 前期高齢者納付金等	1,787	1,786	0.0%	99.9%		1
8 保健事業費	97,455	86,690	0.7%	89.0%		10,765
9 基金積立金	200,071	200,052	1.6%	99.9%		19
10 公債費	13	0	0.0%	0.0%		13
11 諸支出金	139,277	137,815	1.1%	99.0%		1,462
12 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
歳出合計	12,533,750	12,396,257	100.0%	98.9%	0	137,493

表4 介護保険特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 保険料	1,550,204	1,548,193	22.5%	99.9%	△ 2,011
2 国庫支出金	1,399,999	1,366,618	19.9%	97.6%	△ 33,381
3 支払基金交付金	1,898,417	1,848,697	26.9%	97.4%	△ 49,720
4 都支出金	1,050,565	1,034,945	15.1%	98.5%	△ 15,620
5 財産収入	19	18	0.0%	94.7%	△ 1
6 繰入金	1,040,920	1,040,917	15.1%	99.9%	△ 3
7 繰越金	34,061	34,061	0.5%	100.0%	0
8 諸収入	2,569	2,632	0.0%	102.5%	63
歳入合計	6,976,754	6,876,081	100.0%	98.6%	△ 100,673

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	183,917	175,748	2.6%	95.6%		8,169
2 保険給付費	6,463,413	6,249,069	93.0%	96.7%		214,344
3 財政安定化基金拠出金	1	0	0.0%	0.0%		1
4 地域支援事業費	193,615	163,492	2.4%	84.4%		30,123
5 基金積立金	83,358	83,300	1.2%	99.9%		58
6 公債費	25,535	25,534	0.4%	99.9%		1
7 諸支出金	25,915	24,735	0.4%	95.4%		1,180
8 予備費	1,000	0	0.0%	0.0%		1,000
歳出合計	6,976,754	6,721,878	100.0%	96.3%	0	254,876

表5 後期高齢者医療特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	786,834	792,669	42.9%	100.7%	5,835
2 広域連合支出金	55,847	51,584	2.8%	92.4%	△ 4,263
3 繰入金	964,464	964,463	52.3%	99.9%	△ 1
4 繰越金	25,866	25,865	1.4%	99.9%	△ 1
5 諸収入	10,242	11,621	0.6%	113.5%	1,379
歳入合計	1,843,253	1,846,202	100.0%	100.2%	2,949

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	49,921	45,438	2.5%	91.0%		4,483
2 広域連合納付金	1,691,580	1,681,898	92.5%	99.4%		9,682
3 保健等事業費	67,301	59,611	3.3%	88.6%		7,690
4 諸支出金	31,721	31,464	1.7%	99.2%		257
5 予備費	2,730	0	0.0%	0.0%		2,730
歳出合計	1,843,253	1,818,411	100.0%	98.7%	0	24,842

表6 下水道事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入済額との比較
		金額	構成比		
1 分担金及び負担金	434	762	0.0%	175.6%	328
2 使用料及び手数料	1,605,826	1,682,915	65.8%	104.8%	77,089
3 国庫支出金	49,500	49,500	2.0%	100.0%	0
4 都支出金	2,474	2,475	0.1%	100.0%	1
5 繰入金	448,001	448,000	17.5%	99.9%	△ 1
6 繰越金	130,464	130,464	5.1%	100.0%	0
7 諸収入	3,025	3,238	0.1%	107.0%	213
8 市債	245,000	240,900	9.4%	98.3%	△ 4,100
9 財産収入	50	31	0.0%	62.0%	△ 19
歳入合計	2,484,774	2,558,285	100.0%	103.0%	73,511

【歳出】 (単位:千円)

予算科目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度繰越額	不用額
		金額	構成比			
1 総務費	238,460	229,170	9.5%	96.1%		9,290
2 事業費	1,129,523	1,066,816	44.3%	94.4%	4,304	58,403
3 基金積立金	114,751	114,731	4.8%	99.9%		20
4 公債費	993,797	993,746	41.2%	99.9%		51
5 予備費	3,000	0	0.0%	0.0%		3,000
6 諸支出金	5,243	5,242	0.2%	99.9%		1
歳出合計	2,484,774	2,409,705	100.0%	97.0%	4,304	70,765

表7 中神土地区画整理事業特別会計歳入・歳出決算総括表

【歳入】

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	収入済額		収入率	予算現額と収入 済額との比較
		金 額	構成比		
1 使用料及び手数料	2,500	2,316	0.6%	92.6%	△ 184
2 国庫支出金	29,200	29,200	7.4%	100.0%	0
3 都 支 出 金	14,600	14,600	3.7%	100.0%	0
4 繰 入 金	351,000	301,000	75.9%	85.8%	△ 50,000
5 保留地処分金	50,000	48,183	12.1%	96.4%	△ 1,817
6 繰 越 金	1,407	1,405	0.3%	99.9%	△ 2
7 諸 収 入	2	108	0.0%	5400.0%	106
歳入合計	448,709	396,812	100.0%	88.4%	△ 51,897

【歳出】

(単位:千円)

予 算 科 目	予算現額	支出済額		執行率	翌年度 繰越額	不用額
		金 額	構成比			
1 総 務 費	103,086	101,866	25.7%	98.8%		1,220
2 事 業 費	342,182	293,254	74.0%	85.7%		48,928
3 公 債 費	35	0	0.0%	0.0%		35
4 予 備 費	2,000	0	0.0%	0.0%		2,000
5 諸 支 出 金	1,406	1,405	0.3%	99.9%		1
歳出合計	448,709	396,525	100.0%	88.4%	0	52,184